

# 本部だより

●第42号



マーシャル方面遺族会

<http://mibfa1926.com>



携帯サイト

●発行日：令和2年8月1日 ●発行人：高林芳夫

●本部：181-0012 東京都三鷹市上連雀8-7-8

●電話 & FAX：0422-77-8557 ●編集人：鈴木千春



ウォッセ島全景

夏の盛り、皆様いかがお過ごしでしょうか。

令和2年、年明けと共に中国で発生した新型コロナウイルスが世界中で感染拡大しています。我が国も感染防止に全力で取り組んでいますが今後、二次感染、三次感染が心配されます。

当会は4月7日の慰靈祭を延期し、再開の機会を待ちましたが、残念ながらメドが立たず「令和2年度の慰靈祭、総会、直会は中止」と決定いたしました。

各国とも感染防止に対応し、国によつては強制的な国境封鎖や都市封鎖・罰則・罰金が伴つた外出禁止令等、それでも感染者は増加しています。

我が国では非常事態宣言が発令されましたが、営業自粛や外出自粛要請は「お願い」だけで、強制的なものではありません。それでも国民は要請に応えました。その結果、感染者数は減少し、非常事態宣言も短期間で解除されました。この国難ともいえる新型コロナに立ち向かう國

あいさつ 高林芳夫

民の团结力は世界でも驚きの目で見られています。

自肃期間中、私は昨年のラグビーワールドカップのビデオを何度も見ました。そしてあの時の感動を再び思い起こしました。国民の応援と選手がワンチームとなり、今迄勝つことのない世界の強豪を次々と破り、遂に世界の8強入りの快挙を成し遂げたのです。あの時と、この度の新型コロナで国民がとった行動は良い意味、共通点があるように思います。皆様くれぐれも健康には充分注意され、このコロナ危機を乗り切って下さい。来年4月の慰靈祭で、皆様と元気でお会いできることを楽しみにしています。

### 慰靈祭、総会、直会の 中止について

#### ◎直会お申込みの方へ

直会の会費は、現金書留で8月中にお返しいたします。

◎玉串料（500円）は、靖国神社に奉納させていただきました。

何卒ご了解頂けますようお願いします。

### 令和2年の活動報告

1月28日	本部だより41号発送作業	本部役員	岡村勝利
2月中旬	遺児による慰靈友好親善事業中止	本部役員	石澤洋子
4月7日	当会の慰靈祭、総会、直会延期	本部役員	佐藤知子
4月21日	靖国神社春季例大祭、遺族・関係者は欠席の中、斎行	本部役員	山村一郎
5月25日	千鳥ヶ淵戦没者墓苑拝礼式中止	本部役員	鈴木千春
6月	令和2年度の当会の慰靈祭は中止と決定	本部事務局	佐藤 勉
6月27日	役員会	本部役員	米林美智子
7月15日	靖国神社永代神樂祭、斎行	会計監査	吉田正明

### 寄付者、ご芳名（敬称略・順不同）

○令和2年度 本部役員（敬称略）

名譽会長	朝香誠彦
相談役	大給乗龍
会長	井上賀雄
副会長	高林芳夫
副会長	米林義昭
副会長	山口良二
副会長	清水雅尚

皆様よりご寄付をいただきました。

青森県 須藤明子 岩手県 小山浩二・佐藤享三 宮城県 安藤としえ・佐藤 勉  
 福島県 酒井則夫・古市キノ・富田キミ  
 新潟県 山田昭雄・本保美恵子 栃木県  
 岡村勝利 千葉県 腰川妙子・泉水堯恵・廣原貫・菊地信夫 埼玉県 小室洋子・天野好子・小野博孝・佐藤知子・鈴木裕子・大井和子・諸橋恒一・高林芳夫・齊藤玲子・

長屋綾子・植田和明 東京都 番場信子・  
間々田征史・鈴木千春・西田寿子・山口良二・  
内海淑子・井上賀雄・米林義昭・居戸和由貴・  
福永弥生・大串直行・石神康亘・中村順子・  
千田啓子・飯島祐宣・保延務・小林すみこ・  
瀬戸隆子・神奈川県 石澤洋子・榎本益朗・  
鈴木友季子・秋山正之・岡野智津子・長野  
県 山口康憲・山梨県 吉原太郎・黒川正  
文 石川県 木村久子・河崎仁衛 富山県  
廣島正光 静岡県 大畑幸夫 岐阜県  
吉田正明・堀尾洋平 和歌山県 福井敬眞  
広島県 奥井國夫・藤本泰子 兵庫県  
宮下美佐子 山口県 安藤正子 愛媛県  
長岡俊夫・三好茂勝・山村一郎・渡部守・  
白方勝彦 香川県 石川正興 富田佳代子  
高知県 西岡純一・橋本勝彦 熊本県  
上村秀樹 鹿児島県 下吉勲 沖縄県  
宮城勇 篠志会員 安細和彦

(令和2年6月27日現在)  
77名より 合計36万6千5百円のご寄付  
を頂きました。心より感謝申し上げます。  
また、慰靈祭案内用「はがき50枚」を、  
米林美智子様よりご寄贈いただきました。  
ありがとうございました。

●会費納入のお願い  
会費納入者 123名 (計36万9千円)  
会費未納者 40名

※会費の振込みをお忘れの方は、お早目に  
お願いします。当会は皆様からの会  
費と寄付金で運営しております。先輩  
から引き継いだ大切な預金を取り崩し  
ながらの厳しい運営のため、来年度か  
ら会費の郵便振替手数料のご負担をお  
願いします。

何卒ご理解とご協力を願います。

**戦没者遺児による慰靈友好  
親善事業 参加者募集**

**訃報**

愛媛県 三好エミ子様  
謹んでお悔み申し上げます。

●地域

クエゼリン・マジュロ

●期日

令和3年3月6日～14日

●参加費

10万円

●参加資格

戦没者の遺児。令和元年度

●申込方法

在住する各都道府県遺族会事務局へ

●申込締切日

令和2年11月6日

■厚労省「戦没者等の遺族に対する  
特別弔慰金について」

紹介で、鹿児島県 上森聖紀様 (子)  
と表記いたしましたが、正しくは、  
熊本県 上森聖紀様 (甥) でした。  
お詫びして修正いたします。

◎支給対象者

1・令和2年4月1日までに戦傷病者戦  
没者遺族等援護法による弔慰金の受給  
権を取得した方



2019年10月号 No.157

学研プラス

戦跡レポート マーシャル諸島  
一番新しい記事。  
当会、鈴木が執筆しました。

## ●歴史群像

「マーシャル戦」掲載雑誌紹介

※世代交代が進んでいます。孫・ひ孫の世代は是非とも「祖父たちの戦い」を知りましょう。マーシャル戦が掲載されている雑誌の一部を新旧合わせて紹介します。絶版もありますが古書店で探せます。

◎支給内容 額面25万円、5年償還の記名国債（国債の償還金は令和3年から、年5万円ずつ支払われます）

◎請求期間 令和2年4月1日から  
令和5年3月31日まで

◎請求窓口 詳しくは、お住まいの市区町村の援護担当課へお問い合わせください。

3・戦没者等の  
1父母 2孫 3祖父母 4兄弟姉妹  
4・右以外の戦没者等の三親等内の親族  
(甥、姪等)



2019年2月4 日薬事日報社

著者・橋本 岳、末松 洋介、  
佐藤 美香

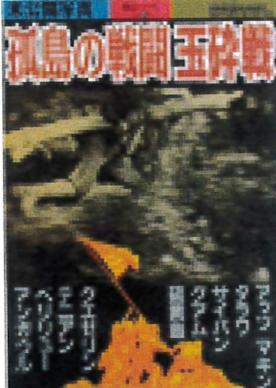
## ●ヤツコエー話してみようマーシャル語



1987年7月号 潮書房

玉碎の島々 中部太平洋戦

## ●別冊丸 太平洋戦争証言シリーズ6



1993年2月22日 新人物往来社

未公開写真  
孤島の戦闘玉碎戦記  
シリーズNo.21

## ●別冊歴史読本

マーシャルに在住した日本人の若者3人が作ったマーシャル語の入門書。「アイキュウ」「カーリントン」「ジョーリ」「チャンポン」これらはすべて日本語由来のマーシャル語。さあ、元の日本語は何でしょう？

## アイウエオ順(全143単語)

※マーシャル語の( )は消え入るように発音する

	マーシャル語読み方	マーシャル語スペル	マーシャル語意味	日本語(由来)	使用頻度
ア	アイキュウ	aikiu	配給/ユート小麦粉で作ったスープ	配給	○
アイノコ	aiñkko	混血	混血児、合いの子	○	
アイビョー	aipio	結核	肺病	△	
アカジエ	akaje	博士、物知り、VIP	博士	×	
アシ	aji	箸	箸	○	
アタケ	atake	畑、庭	畠	○	
アタマ	atama	頭	頭	△	
アップ	appa	ダイナマイト	発破	○	
アミモノ	amimono	ハンディクラフト	編み物	○	
アメタマ	ametoma	ココナツキヤンディ	飴玉	○	
イ	イップク	ibbuku	一服、小休憩	一服	△
イナカ	inaka	草木が生い茂っている場所、田舎	田舎	○	
イネ	ine	種、苗	稻	○	

●編集部より  
※著者の一人、橋本岳氏は、昨年ウォッゼ島遺骨収容時の通訳。彼のおかげで離島での難しい交渉もクリアできました。(鈴木)  
中止となつたため、今回はページ数を減らしました。ご了承ください。